

入学生の皆さんへ
『“あなたの夢”を描く“種”を蒔こう』

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち、東京家政学院の役員、教職員一同、皆様の入学を心からお祝いし、歓迎いたします。

東京家政学院は、今年創立97年目を迎えます。

本学院は、創設者である大江先生の志で、日本の生活文化を基本にしつつ地球規模で物事を考える国際教養人、専門職業人を育成することを目指してスタートした、歴史と伝統を誇る学院です。

本学に入学した皆さんの目的、目標、希望は様々と思いますが、勉学に励み、先生方の薫陶を受け、素敵な友人や先輩に出会い、多彩な経験を積みながら日々成長の時を持っていただくことになります。皆さんの学生生活が充実したものなるよう、廣江彰学長はじめ東京家政学院の役員、教職員をあげて皆さんを応援して参ります。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策の一環で入学式は行うことができず、皆さんの入学に向けてご支援いただいたご両親、ご家族、保護者の皆様にお会いすることができませんが、私たちは、本日入学された学生の一人ひとりと丁寧に向き合い、まだ表に出ていない才能や意欲を引き出すと共に、多くの経験の場を準備して、良き仲間をつくり、自立した人間として大きく成長させ、社会に送り出すことを約束します。

ここで、学生の皆さんにお願いしたいことが3つあります。

第1は、「学生生活に対する姿勢」です。特に勉学については、先生から教えられ、与えられた問題を解いてきた高校までの学びと異なり、自分で課題を見つけ、一つ一つ調べ、解決する方法を考え、その結果を自分の言葉で整理しみんなに伝えていくのが大学の学びの基本です。

大学では、これまで以上に「自由」が広がりますが、学生の皆さんは自らの判断で選択し、自主的に行動し、結果に対する責任を負うことになります。

第2のお願いは、本学の「建学の理念＝KVA精神」を、しっかりと学んで欲しいということです。KVAのKは Knowledge 知識、Vは Virtue 特性、Aは Art 技術です。世の中を理解する知識を高め、生活を豊かにする技を磨き、それらを社会のために活かす徳・教養を身に着けること本学の理念です。

いま、技術水準が飛躍的に高まり、情報化、グローバル化が進むなか、生活が便利になる一方で、格差が広がり、経済摩擦や環境問題が深刻になり、地域紛争、犯罪、事故が多発し、また、自分の国や地域の利益を追求する身勝手な動きが見られるようになっていきます。人間の身勝手を警告するかのようになり、自然災害、異常気象、病害虫、ウイルス感染の恐怖が続きます。

宮沢賢治の著書『農民芸術概論綱要』に「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と書かれています。いまこそ、地域や国を超えた幸せを実現する、そして地球全体が平和になるよう、私たち一人ひとりが努力していくことが大切です。いま最重要課題となっている新型コロナウイルス感染症対策にも、世界中が一丸となった取り組みが求められています。

『令和』の元号には、「人々が美しく心を寄せ合うなかで文化が生まれ育つ」の意味が込められています。皆さんは、令和最初の入学生ですが、新元号『令和』に相応しい品格ある人間に成長いただくよう希望します。

第3の願いは「より良い大学づくりへの参加」です。学ぶことはもちろんですが、美しく潤いのある生活空間づくり、地域や社会との交流、ネットワークの形成などに、学生の皆さん、そして保護者の皆さんに積極的に参加いただくことを期待しています。

私たちの体の細胞は、3か月で全て新しいものに代わるそうです。新陳代謝を繰り返すことにより日々成長しています。大学も、新入生が入り、新しい先生が加わり、地域の人材を受け入れることが発展の原動力になります。大学を動かす新しい力とさせていただくことを、新入生の皆さんに期待しています。

皆さんが学ぶ「現代生活学」「人間栄養学」は、専門職に関する実践の学、体験の学です。行動する前に、不思議さを感じ、疑問を持ち、良く考え、十分議論し、将来を見通した感動をつかんでいただきたい。

東京オリンピック・パラリンピックは1年延長することになりましたが、その2020応援ソング『パプリカ』はご存じですね。「パプリカ 花が咲いたら 晴れた空に種を蒔こう」と繰り返します。皆さんも、入学を機に、“皆さんの夢”を描く“種”を蒔いてください。そして、芽が出て、葉が揃い、蕾が膨らみ、花が開くよう日々努力を積み重ねてください。

そのため、「学生生活へのしっかりとした姿勢をもって、失敗を恐れず大いにチャレンジして欲しい」として、「KVA精神をしっかりとし身に着け、将来の豊かな人生に備えて欲しい」ということをお願いし、これからの学生生活の中で互いに切磋琢磨しあい、みんなと協力し合い、支え合って、成長いただくことを期待し、お祝いの挨拶といたします。

令和2年4月3日

学校法人 東京家政学院 理事長 沖 吉 和 祐